

令和二年十月五日発行



やられたらやり返す

**恩返しだ!**

ドラマ  
半沢直樹の  
決め台詞  
パロディ

### 念佛行道体験

## ◎十夜法要

期日 **十一月二十八日(土)**

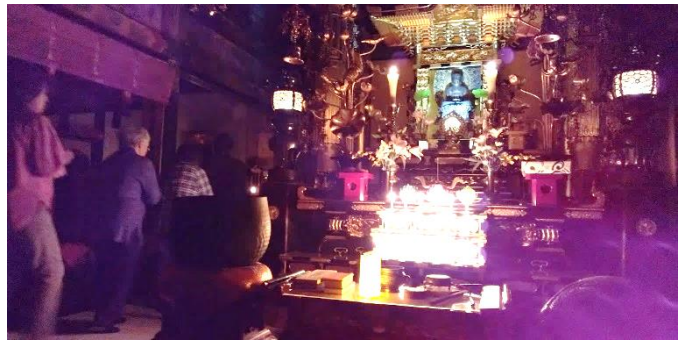
本年は新型コロナウイルス感染防止のため、お粥の提供を自粛させていただきます。マスクの着用・手指消毒をお願いします。

### 午後七時 念佛行道&十夜法要

午後七時四十五分 百万遍数珠念仏  
午後八時頃 解散

持ち物 数珠・袈裟(持っている人)  
参加費 無料

塔婆回向 先祖代々供養 千円



本年は食事がありませんので、事前の参加申し込みは必要ありません。  
塔婆回向を希望される方のみ申し込みをお願いします



## こんぴら祭

本年のこんぴら祭は新型コロナウイルス感染防止のため、おてらマルシェ・ぜんざいや団子の提供、人形劇、お楽しみみ抽選会は中止させていただきます。大般若祈禱祭のみ行わせていただきます。

十一月二十三日(月) 勤労感謝の日

十三時 大般若祈禱祭

十四時より、子供向けのお菓子を配りますので、お参りください。

先着50個  
祈禱札の申込み案内を世話人様を通じて来月よりご案内させていただきます。



# 檀信徒会館新築工事 進捗報告

9月初旬に解体工事が無事に完了し、9月18日に総代様、設計事務所、施工業者出席のもと地鎮式を厳修致しました。



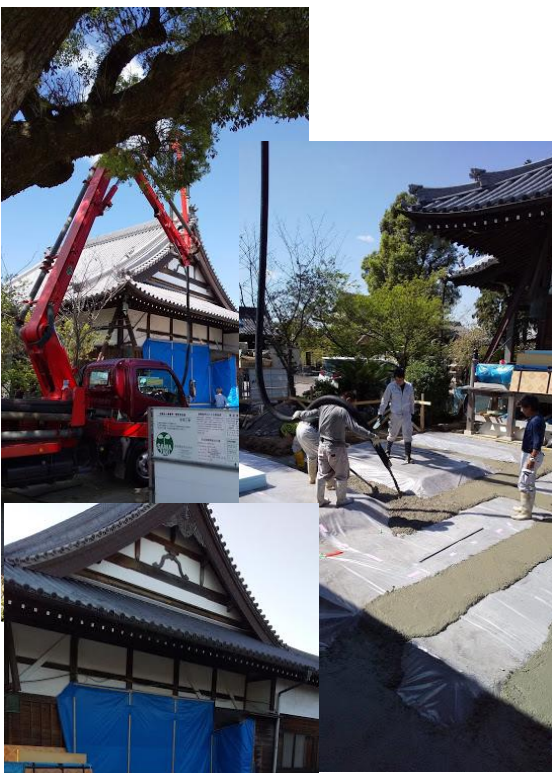
解体工事完了

地鎮式の様子



現在は、基礎工事が順調に

進んでいます



ホームページや  
+facebookではよ  
りタイムリーな  
進捗がご覧いた  
だけます。



## 連載「阿弥陀経物語」その7

西山浄土宗第81代法主 上田良準猊下 著

南紀西山白馬会 発行

### 4、極楽の聖衆（しょうじゅ）

お釈迦様は続けて御説きになります。

「また舍利弗 阿弥陀如来のもとには、涅槃（ねはん）きとりをもとめる声聞（しょうもん）（よもん） 弟子（しし）が数え切れぬほどのいるが、みな一番高い阿羅漢（あらかん）あらかんの位になっている。また衆生（しゅじょう）済度（じやくど）をめざす菩薩（ぼさつ）の多いこと、その位の高いことも同じである。舍利弗（せりぶつ） 極楽（ごくらく）はこんなよいこと尽くめのみ国なのだ」  
これもまた阿弥陀如来の無量の功德（こんどく）の現れであると思うと、舍利弗（せりぶつ）は、寿命（じゆんめい）は無量（むりやう）でも何もかも楽しい極楽（ごくらく）の衆生（しゅじょう）がうらやましく思われるのでした。

けれどもお釈迦様は

「極楽（ごくらく）に居るからといってその楽しさに酔っているものは誰もいない」

舍利弗（せりぶつ） 極楽（ごくらく）に生まれる衆生（しゅじょう）は、みな不退転（たいてん）の位まで修行（しゆぎやう）が進んでいる。その中で、とくに修行（しゆぎやう）が進み、次の世で仏（ぶつ）となれると決まっているものだけでも、数えきれぬほど大勢（おほしやう）なのだ」

とお言葉をお足しになりました。

不退転（たいてん）とは、どんなことがあつてもひるまわず、怠（おろそ）かぬことです。苦（くる）しみや誘惑（ゆうわく）に遭（あ）うと、ついで心が緩（ゆる）みがちですが、それに打ち勝（か）つ強い信念（しんねん）ができていることを不退転（たいてん）とい

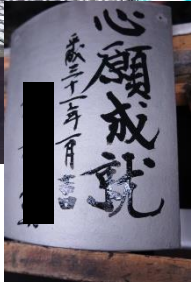
# 山門の瓦が落ちる！

9月中旬の大雨の影響で山門の瓦が落ちてしまいました。雨漏りが原因で野地板が腐食してしまったり、年月を経て瓦と下地の全体が傷んでおり、部分的な修理では意味をなさず、瓦を葺き替えなければならぬようです。

長善寺の山門は明治二十六年（1893）に第十六代住職三空準戒上人によつて建てられたものです。120年間風雨に耐えてお寺を護つてきてくれました。

今回、先代住職がお寺への御恩返しとして瓦吹替費用を寄進させていただきました。

皆様には瓦に願い事を書き入れる「瓦奉納」のご案内をしようと考えています。来月にご案内しますので、希望者はお申込みください。



瓦奉納イメージ

開山500年事業積立金納入ありがとうございます。引き続きよろしくお願ひ申し上げます。



## 編集後記

毎年瑞林の10、11月号を発行する時期は、こんぴら祭やコンサートなど、お寺に沢山の人が集まり賑やかになるイベントを企画していました。しかし今年はそうはいきません。残念ではありますが、来年以降への準備期間として前向きにとらえたいと思います。

山門の瓦が落ちるといふ予期せぬ事態が起きてしまいました。もともとだいぶ傷んでいることは承知しておりましたが、素人目で見ても目立った雨漏りもないので、まだ大丈夫だろう勝手に判断していました。職人さん曰く、このまま放っておくと垂木や天井、化粧材までダメになってしまうので、「仏様が葺き替えのタイミングを知らせるためにわざと瓦を落としたんだ」といいます。60年前には伊勢湾台風の倒木の被害もありましたが、建立から120年、よく耐えてくれました。檀信徒会館と同時期の工事になってしまい、ご参詣の皆様にはより一層ご迷惑がかかるかもしれませんが、どうぞよろしくお願ひします。 一堂

## ◎お寺ピラティス

会館新築工事の為、

しばらくお休みさせていただきます。



## お供えをおさがりとしておすすそ分け

ほとけ様へのお供えを経済的に困難なご家庭の子どもたちにおさがりとしておすすそ分けする活動をしています。



おてら  
おやっ  
クラブ

homepage



YouTube



長善寺のホームページ、facebookページを随時更新しています。どうぞご覧ください

ホームページ

<http://www.tyozenji.com/>

facebookページ

<https://www.facebook.com/tyozenji>

◎浄土宗発刊

エンディングノート

縁の手帖

（父にしのびてちょう）

自身の人生の振り返り  
にご活用ください

一冊 200円



◎永代供養合同墓  
「みかえりの塔」及び  
納骨壇」の案内

諸々の事情により

お墓を建てられない方  
のための永代供養合同  
墓と納骨壇です。

長善寺が永代に渡り  
供養させていただきます



浄土宗西山禅林寺派  
**瑞林山 長善寺**  
住職 丹羽一堂

〒448-0006 愛知県刈谷市西境町前山244番地  
TEL:0566-36-8386 FAX:0566-70-9024  
E-mail: tyozenji@gmail.com  
HP: <http://www.tyozenji.com/>